



# みつは

笠間市立友部中学校  
学校だより 第42号  
令和6年10月25日(金)  
みんなで取り組もう3あッブ  
あいさつ あとあしまつ ありがとう

## SNS等の危機管理について

標記の件について、茨城県教育委員会より児童生徒への規範意識及びSNS等の危機管理の指導徹底についてという通知がありました。早速学校では、学年・学級指導、そして、全校集会では笠間警察署員を講師として注意喚起を行っていきます。つきましては、ご家庭でも下記の通知を参考にし、お子様への指導とスマホやその他通信機器でのSNS利用の履歴、インターネット閲覧の履歴、メールのやり取りなど定期的にチェックし適切な使用ができるようお願いいたします。

### 児童生徒への規範意識及びSNS等の危機管理の指導徹底について（通知）

このことにつきましては、日頃より児童生徒に対し適切にご指導いただいているところですが、今般、県内の中高生が山口県光市内の住宅に侵入しようと、侵入用工具を持っていたところ職務質問により逮捕されるという事案が発生しました。警察の発表では、交流サイト（SNS）でメンバーを集めて事件を繰り返す「匿名・流動型犯罪グループ（トクリュウ）」と関連があるとみて捜査を進めているとのことです。このような事案は、全国で多発しており、SNS上で、具体的な仕事の内容を明らかにせず、高額な報酬の支払いを示唆するなどして、犯罪の実行犯を募集している実態があります。つきましては、今回の事案を受け、各学校において、児童生徒に対し、下記の指導内容を示すなどして注意を喚起し指導を徹底していただくようお願いいたします。

### 記

#### 1 事案の概要

- ・山口県光市の住宅から金品を奪う目的で工具などを持参して強盗の準備・住宅付近で金品を奪う機会をうかがっていた。
- ・巡回中の警察官からの職務質問により発覚し、強盗予備容疑で逮捕・グループのメンバーは互いに面識がなかった。

#### 2 指導内容

○インターネットやSNSの中に犯罪が潜んでいることをしっかりと指導すること。

茨城県警HPより

- SNSで知り合った人と直接「会わない」
- 住所や名前などの個人情報を「載せない」
- 自分や友達の写真を「送らない」

○「高額バイト」、「即日支払い」、「学生可能」などの募集を見かけても安易に申し込まず、具体的な仕事内容や怪しい言葉はないかなどを判断できるようにすること。

※応募者が犯行を躊躇したり、グループから離脱したりしようとした場合には、把握した個人情報を利用して脅迫するなどして服従させ、実行犯として逮捕されるまで繰り返し犯罪に加担させるなどの状況が見られる。

※実際に、「匿名・流動型犯罪グループ」等と関わり、警察に逮捕された少年からは「1回だけなら大丈夫だろうと思い、手を出してしまったが、その後もグループから脅されて抜け出せなかった」や「家族に影響が及ぶのではないかと不安である」等の声があがっている。